

Interview

それぞれのインターハイ

女子ダブルスカルに出場した 松永真梨子さん・安部萌花さん(福岡県東筑高)

優勝が目標だったので、5位は悔しいですが、全てを出し切った結果なので納得しています。長沼は、河川コースと違い、荒れることなくこぎやすかったです。横風対策をすれば、より良い環境になると感じました。高校卒業後もボートを続ける予定なので、また長沼に来ます。



栗原市から友達の応援に訪れた 大内優真さん・佐藤駿介さん・三浦晴輝さん・新妻龍神さん

佐高ボート部の佐藤主将が友達なので、応援に来ました。佐高男子のレースがある3日間、長沼に通い詰めしました。隣町ですが、ボート競技を見たのは初めてです。地味なスポーツだと思っていましたが、競り合いのときなどは、すごく興奮しました。観客席が整備されると見やすいですね。



大会ボランティアで選手を支えた 高橋千怜さん・鈴木藍理さん(登米総合産業高3年)

3日間、給水ブースで仕事をしました。想像以上に仕事は忙しかったですが、県内外年齢を問わず多くの人と交流できて楽しかったです。私たちも運動部なので、インターハイ出場はうらやましいと思いました。インターハイに、スタッフとして関わったことはよい経験になりました。



■4日間、約千人の選手が聖地長沼で熱戦を繰り広げた。優勝を決め、喜びの感情を爆発させる加茂高女子クルー。■大会期間中、約5千人の観衆が訪れ、クルーらに声援を送った。■熱い戦いを誓った選手宣誓。■リング場でボートを整備する選手ら。スペースに余裕があり、関係者からは好評を得た。■準備から後片付けまで、市内外の高校生が大会を支えた。

聖地長沼に精鋭集結

南東北インターハイボート競技を長沼で開催 ～はばたけ世界へ 南東北総体 2017～



27年ぶりの本市開催 佐高男子が5位入賞

南東北インターハイボート競技は8月2日から6日まで、アイエス総合ボートランド(長沼ボート場)で開かれ、全国の精鋭たちが宮城ボートの聖地で覇を競った。

本市でインターハイボート競技が開かれたのは、1990年以来、27年ぶり。久しぶりのインターハイに、早いうちから、地域は歓迎ムード。期間中、市内で心地よく過ごしてもらおうと、北方地域の住民や小中学生などが、会場付近を清掃、花壇に花を植えるなどし、選手たちを歓迎した。

全国から集まった191校、942人の選手が参加した。2日の開会式に、佐藤慧選手(佐沼)と佐藤千紘選手(石巻)が選手宣誓し、戦いの幕が切れて落とされた。ボート競技は、男女ともシングルスカル(一人乗り)、ダブルスカル(二人乗り)と舵手つきクォドルプル(こぎ手4人、舵取り1人)の3種目。

本県からは、男子シングルスカル、ダブルスカルに石巻と石巻工業、舵手つきクォドルプルに地元佐沼と石巻工業が、女子シングルスカルに石巻と塩釜、同ダブルスカル、舵手つきクォドルプルに佐沼と石巻が出場した。

3日に競技が始まり、男女とも

にシングルスカル、ダブルスカル、舵手つきクォドルプルの予選。宮城県勢は男女ともシングルスカルで3位以内に入り予選を突破。ダブルスカルの男子2校は敗者復活戦にまわり、女子は2校とも準々決勝に駒を進めた。舵手つきクォドルプルの男子は、優勝を狙う佐沼が圧倒的な差を付け、1位通過。石巻工業は敗者復活戦に。女子は、石巻が1位通過し、佐沼が敗者復活戦にまわった。

翌4日は、準々決勝進出を懸けた敗者復活戦。県勢は、全て翌日の準々決勝進出を決めた。

5日は、男子シングルスカルで石巻の藤井が、同舵手つきクォドルプルで佐沼が準決勝に進出。それ以外の種目は、準々決勝で涙ののんだ。

最終日、県勢の期待を一心に背負った藤井と佐沼。藤井は健闘するも準決勝敗退。県勢最後のとりでの佐沼は、準決勝を4位と0秒27差で3位に入り、地元開催の重圧をはねのけ、決勝に駒を進めた。迎えた決勝、大声援の中、佐沼クルーは全力を尽くした。目標の優勝には届かなかったが、5位入賞を果たした。

村田清晃競漕副委員長は「天候にも恵まれたが、関係機関や地元との調整、準備が万全だったので、スケジュール通り運営できた」と振り返った。

競技結果 - RACE RESULT -

男子シングルスカル		
順位	氏名	高校
優勝	島田隼輔	瀬田工(滋賀)
2位	福井修聡	清風(大阪)
3位	兼康 慎	敦賀工(福井)
4位	大輪龍斗	潮来(茨城)
5位	内山正喜	今治北(愛媛)
6位	江島慧奇	千歳丘(東京)

男子ダブルスカル		
順位	高校	クルー
優勝	備前緑陽(岡山)	有本・太田
2位	瀬田工(滋賀)	野々下・杉原
3位	小見川(千葉)	長尾・木村
4位	八代清流(熊本)	高植・山下
5位	今治南(愛媛)	阿部・衣笠
6位	吉田(山梨)	大橋・工一

男子舵手つきクォドルプル		
順位	高校	クルー
優勝	岡谷南(長野)	小林(怜)・手塚・小林(駿)・牛山・伏見
2位	熊本学園大付(熊本)	長友・茂見・小島・上野・岩松
3位	関西(岡山)	山田・角南・中村・熊谷・尾上
4位	慶応義塾(神奈川)	甲斐・下田・勝野・大下・朝日
5位	佐沼(宮城)	阿部・佐藤(樹)・佐藤(慧)・佐藤(太)・永浦
6位	宇和島東(愛媛)	松本・稲田・武川・中里・高魚

女子シングルスカル		
順位	氏名	高校
優勝	米澤知華	浦和一女(埼玉)
2位	村松栄理	若狭(福井)
3位	宇野聡恵	日田(大分)
4位	山口晴那	浜松西(静岡)
5位	岩崎かえで	桜宮(大阪)
6位	玉田夢子	むつ工(青森)

女子ダブルスカル		
順位	高校	クルー
優勝	本荘(秋田)	佐藤・五十嵐
2位	美方(福井)	磴・新田
3位	今治北(愛媛)	田窪・越智
4位	江津工(鳥根)	藤田・沖田
5位	東筑(福岡)	松永・安部
6位	館林女(群馬)	小松原・木部

女子舵手つきクォドルプル		
順位	高校	クルー
優勝	加茂(岐阜)	野中・洲上・市田・鈴木・日比野
2位	南稜(埼玉)	斎藤・竹川・村越・溝口・三嶋
3位	横浜商(神奈川)	田中(愛)・柴田・関・黒沼・荒井
4位	美方(福井)	武田・萩野・荒木・大崎・武長
5位	猿投農林(愛知)	内木・一柳・岩月・渡邊・小池
6位	小松川(東京)	勝又・小林・斉藤・国府田・久保田